

ソノ ヨノ リヒ

自らを由とする
ひとたちへ贈る
極私的な旅の記



ソノひびヨリ 2021年 第四号 <冬期>

発行元
たびたびまたたびプロジェクト
〒530-0041 大阪市北区天神橋一丁目18-27
Tel.06-6351-3474 Fax.06-6351-9364
発行日 2021年1月5日(季刊)

企画 たびたびまたたびプロジェクト編集委員会
制作 株式会社アートグローブハルファン

WEB <https://sonohibiyori.net/>
<https://www.instagram.com/sonohibiyori>
<https://twitter.com/sonohibiyori>



目次

- 旅を始める前に 『天皇御陵踏破の旅・前日譚』
- やいま道行 2008 X 祭り 祀られ奉ります「西表島祖納・節祭」
- ソノひびヨリ 山梨県・長野県 『日本の紅葉街道をゆく』
- モフモフ推し歩き シロクマの親子 天王寺動物園
- おれがむらただ 十四献目から十九献目
- ソノひびヨリ 和歌山県 『熊野古道は修行の道だった』
- プチモフ動物探訪行ってみたN.O.S 徳島県・とくしま動物園
- 世界拳闘紀行 第四回 キューバ
- 汝に神が与えし一瞬 第四話 キューバ・コヒマロ
- ソノひびヨリ 高知県 『冬の南国土佐竜馬にゆく』
- 「写して候・寄って候」天皇御陵踏破の旅 二七代〜三七代御陵

旅を始める前に

第四回 リレーエッセイ

天皇御陵踏破の旅・前日譚

平成二三年にとある神道系の仕事に関わった、五十路を迎えた冬に。今考えてみれば、全てのスタートはここからだったのだろう。どのような仕事（撮影）なのかは、神道系のため詳しく書けないが、日本人なら誰もが知る大きなお宮の撮影に携わらせて頂いた。その現場で次から次に現れる被写体は、日本の古今東西の叡智を駆使した細工の一点物ばかり。その美しさといえば、私が商業写真を生業にしてきた三〇年間に出会ったモノを遥かに凌駕していた。目の前にある被写体は、延喜式に則り基本とし、どうしても足りない部分・材質（分らない部分）などは現在の技術で補うという、約一二〇〇年間の叡智の連続性の結晶なのだと感じた。

ただ、撮影中は戸惑うことだらけだった（苦笑）、名称の旧漢字が読めなかったり、色の名前も分からない・日本の伝統色なのに。そうこうして、平成二六年一月に全ての撮影が終了した。だが、なにか心に引っ掛かりがあった。それは「日本人」なのに『日本』を何も知っていなかったことだ。学生時代から五十路を過ぎるまで『日本』を見て見ぬ振りをしてきたのだ・・・。戦後世代の同調圧力だったり、知識人ぶった浅いイデオロギーに縛られていた結果だ。

その過ぎ去った時間と知識を埋めるために、撮影中に何度も話されていた『延喜式』の扉を開いた。

『延喜式』に書かれていることを、どれだけ理解できるかは分からないが、五〇過ぎの手習いで読み進めた。もちろん『古事記』や『日本書紀』もだ。だが、悲しいかな、そこに書かれている内容の半分も理解できないのだ。ただ、唯一感じとれたことは、この延喜式と記紀は大王を中心とした日本の成り立ちの書なのだ。即ち『天皇』そのものなのだ。誤解しないで欲しい、私は俗にいう「右」でも「左」でもない（笑）、ただ純粋な日本人としてそんな風に感じたのだ。それからまた数年が過ぎ、五〇も半ば過ぎ選暦の前に「自分自身も、子供たちにも、日本人とは何かを残したい」と、この旅を始めることにした。

課題として「何を写し残すか」を考えた、ただの御陵訪問写真では納得できない、写真家としても構図やアングルが似通う写真は避けたい。そんなときに記紀に書かれた、歴代天皇の政（まつりごと）が思い浮かんだ。政が行なわれた皇居、すなわち宮跡（伝承地）も訪問することで過去と現在、そして未来に繋がるのではないかと。なぜ、過去から現在、未来へと繋がるかというと、宮跡近くに残された「地名」や「神社」には、和風諷号との関連性のある地名などがある、それだけではなく神社で古くから行なわれる祭には、各天皇の個性をも垣間みることができる。もちろん、この考えは私個人の感じ方だが（笑）。学者からいわせれば笑止千万だろう。ただ私にとって、二六〇〇年の時間を唯一繋げる細い絹の糸となった。

日本国とは何なのか、日本人とは何なのか。その答えを探す為に、二六〇〇年を遡る時空の旅への出発だ。もう一度いう、イデオロギーなど関係無い、ただただ、今そこに残る時間の集積を写し今と未来に残したい、日本人であるかぎり。

「節祭」

西表島・祖納

「西表島で、祖納集落でどんぱとこら」

西表島は、ほとんどが亜熱帯のジャングルで、西表石垣国立公園になっている。東洋のガラパゴスともいわれ、天然記念物「イリオモテヤマネコ」が生息している。島は大きく二つの地域に分かれ集落がある、東部地域（豊原、大原、大富、古見、美原集落）、西部地域（船浦、上原、中野、住吉、浦内、干立、祖納、白浜、船浮集落）。東部の観光スポットは仲間川クルーズ、サキシマスオウノキの群落、水牛車で渡る由布島があり、西部には沖縄県最大の落差を誇るヒナイサーラの滝、沖縄県最長の浦内川、その上流のマリエドゥ・カンビレーの滝がある。カヌー、トレッキング、ダイビングツアーで自然を体験すれば、先島ならではの動植物に出会える。

また、伝統文化で一九九一年、西部地域の干立、祖納両集落で毎年行なわれている「節祭（シチ）」が国指定重要無形民俗文化財に指定されている。「節祭」を司る祖納集落は、西表島で「最も古い集落の一つ」と言われて古来より西表島の西部の中心として栄えてきた。現在は人口約二四〇人、島の北西部にある小さな集落なのだ。今回は祖納の「節祭」を紹介したい。

「重要無形民俗文化財・節祭とは」

節祭は「季節の折り目」、「年の折り目」を表す祭りと言われていて、その年の豊作を感謝するとともに、来年の豊饒と人々の平安も祈願する祭だ。毎年旧暦一〇月前後の「つちのとのみ」の日に集落をあげて三日間に渡り行なわれる。第一日は家内行事、第二日は世願い（世乞い）船元の御座で、第三日は太平井戸で水感謝行事で祭は終わる。今回はこの第二日は世願い（世乞い）を紹介したい。



祭り 祀られ 奉ります



やいま道行

overlap Road movie

Special collaboration



一・二番旗を「船元の御座（前泊の浜）」に立て、舟子たちが紅白の二隻のサバニを海に浮かべる「舟おろし」が行なわれる。

scene 01



ヤフヌティ（ビヨージ）・船子の權踊り

「ヤフ」とは權のことで、「ティ・手」と言っていることから、權を使った武芸と考えられている。權を正面で構える（上・写真）のが攻撃動作で、両手で横に權を寝かすのは年貢を納める所作とも言われている。

ビヨージ 唄

- 一、今日は吉日今世で御座も 御紋御座しゆ立よで御座る
- 二、花ぬ咲りは祖納ぬきりむぬ 牡丹畑の真中に踊る
- 三、五穀作りて年貢を上げて 老いて若さん揃ゆていましょた



2日目

「ユークイ（世乞い）」

朝、ドラの合図とともに祭の参加者（演者）はスリス（祖納公民館）に集合、笛の合図で旗頭を立てる。公民館内では参加者のスリス儀式とミルク神役の島人（四九歳の男性）に「ミルクの面」をかぶる『ミルク起こし』が斎行される。この儀式により、人から神様になるのです。そして、旗頭を先頭に、集落内を歌い練り歩き、船元の御座（前泊の浜）へ行列が進みます。

scene 02



ミルク行列・ミルクさま 船元の御座に入場

ヤフヌティが終了すと、浜にミルク行列が入場する！先頭には、もちろんミルクさま、その直ぐ後左右に「袖持ち」、「五穀持ち」、「飾りピン持ち」、「ミルクのトゥム（友）」、「太鼓打ち」「演奏者」と続く。



scene 04

船元の御座の棧敷では時折、ミルクさまが踊りだす至福の時間。
船元の御座の行事としては、まず主催者側公民館長のあいさつ、続いて来賓者のあいさつとカンパイ！があります。
そして、時折、着座していたミルクさまが立ち上がって、うちわを振りながらユガフ（世果報）を招き入れるように「ミルクの舞い」を静かに舞いだします。そうすると、棧敷に参列している「トゥム」「アンガー」などが、三線、笛、太鼓の伴奏で「ミルク節」を歌いだします。
この瞬間は、なんだか全身が暖かい物に包まれる感覚します（笑）、本当に幸せで平和な瞬間です。



来賓の方の「カンパ〜イ！」さすが、凄い！島酒ストレートをカップにみなみ、一気呑みだっ。挨拶、乾杯が終われば招待席でもお弁当や食べ物、お酒でのご接待だ。いいな・・・。



棧敷では、御婦人たちの美しい奉納舞踊でおもてなし！

奉納する舞いは八重山古典民謡の「祖納岳節」「西表口説」と頭の上に白鷺を乗せ舞うのが、祖納の祝舞「まるま盆山節」。



ミルクさまの舞いにあわせて、カメラを向けていると、ミルクさまがカメラ目線で（喜）「ベストショット〜！」ありがとうございますミルクさま！幸運が舞い込みました。艶やかなミルクさまの衣装は、弥勒世果報（ミルクユガフ）をもたらすとされています。

scene 03

三番旗を旗印にアンガマ行列の入場
アンガマ行列は先頭が黒い布を被った「フダチミ」、その後に「飾りピン持ち・スズリフタ持ち」そして「アンガマ」と続き御座を行進して行く。ここで奏で歌い行進する曲は「与那覇節」。フダチミが祭りで登場するのはここ祖納だけです！

与那覇節♪
今日ぬ日ば 調べようり 黄金日ば にちぎばし ゆばなうれー
大島世どう 願ゆる 福め世どう 願ゆる ゆばなうれー



フダチミは肩を右手に拍子をとりにつつ、静々と曲に合わせ行進する。
アンガマはサイを右手に持ち、それを振りながら行進する。



浜から棧敷席を見て、中央にミルクさま。上手に神司さまが着座、その後方が招待席になっている。下手側のミルクさまの直ぐ横が、フダチミとアンガマの座るところ。

scene 02



ミルクさまは左手に杖をつき、右手に太陽を象った図柄のうちわをゆっくりと振りながら、行進して行きます。もちろん、奏でる曲は「ミルク節」です。

ミルク節 ♪
たいくぬミルク
我が島にいまも
今年から我が島
世果報でむめ
世果報でむめ



行進を終えたミルクさまとフダチミは海と浜を見渡せる、船元の御座の棧敷に着座。





scene 05

ミリクさまへ、浜での芸能をお披露目！<狂言・棒芸>

舟元の御座に向かい、權に股がり島言葉で口上を述べる「ルッポー」や牛の尾っぽを模した祭具に股がる「牛狂言・リッポー」が演じられます。島言葉は分からなくとも、選ばれし者の口上は力強く素晴らしい。そして、ドラ、太鼓、笛の伴奏の中、勇壮に始まる「棒芸」。鎌と棒、二人棒、三人棒と小学生から大人まで各演武を奉納する。青年や大人の演武は中々の迫力だ！！



scene 07

さあ！ 節祭・ユークイのメインイベント「フニクイヌ（船漕ぎ）」だ。男子青年が紅白に分かれ、海の彼方にある「五穀豊穡」を運んでくる行事だ、沖合の「まるま盆山」と「船元の御座」との間をなんと三往復もする！
まずは、舟子たちが二組に分かれ浜に整列し、総責任者が紅白の抽選をして乗る船を決めるのです。



一回目の航海（笑）は「世乞い（ユークイ）行事」で沖に漕ぎ出す！はるか彼方の海神様からウシマユ（大島世）、ミリクユ（弥勒世）を頂くために、祈願歌「舟スジラー」を歌いながら歌に合わせて、ひと漕ぎすると權を立ててゆっくり沖に漕ぎだす。そして「豊穡・豊漁」を頂き持ち帰ってくる行事。

舟スジラー♪
ひやー 今日ぬ日は調びようり えーえーさーこーばえなよばこな
ひやー 大島世は持ち受き えーえーさーこーばえなよばこな
ひやー ミリク世はたぼらり えーえーさーこーばえなよばこな



ご婦人たちがリードし太鼓を打ち歌う「音取（ニートゥイ）」



口上はカッコ良く、狂言は笑いさそう。ミリクさまも笑っていますか。



二重円の中心で歌う「フダチミ」、優美で幻想的なシーンだ。

ご婦人たちの最高の見せ場！
「アンガマ踊り（婦人巻き踊り）」

旗頭の間で二重の円陣をつくり、内円では頭から全身に黒布で覆われた「フダチミ」と、方袖をぬぎに「五尺手拭い」といわれる青い布を頬かぶりした「音取（ニートゥイ）」が太鼓を叩いて音頭取りをする。その二人が時計回りに、外円では他のアンガーたちが反時計回りに踊る。中心に位置する「フダチミ」は扇を両手で持ち調子を取り、「音取」は太鼓を打ちながら歌をうたい、みんなを引っ張って行くリードボーカルのような役割です（笑）。



scene 06



勢いをつけ、振り下ろす鎌を受ける棒の衝撃音は迫力満天！！リアルファイトだ（笑）

scene 08

そして、クークイ最後の奉納芸能は「獅子舞い」。

最後に浜に登場するのが、雄雌二頭の獅子。この二頭の獅子が舞うことにより船元の御座が清められるのです。そして船元の御座より神御酒が獅子に振る舞われクークイ行事が終わっていくのだ。二頭の獅子が去ったあと、万歳三唱の後、「弥勒節」にて一番旗を先頭に集落内を行列し、皆でスズ（公民館）に戻る。その後、ミルク様は仮面を外され、神から再び人に戻るのです。以上をもって祖納・節祭の2日目のクークイ行事が終わる（少し寂しいのですが、また来年・笑）。



二頭の獅子が登場するや否や、土砂降りの雨が降り出す。それがいい具合に舞いを演出だ、神秘性がますますUPする！
神御酒をクークイで使ったサバニに入れて、それを呑む獅子たち。



祭が終われば
静かに元の風景に戻る「前泊の浜」

祭が終わると雨もやみ、西日が薄らと差しだした。浜には陸揚げされた紅白のサバニ、その後には「まるま盆山」が静かに海に浮いているようだ。



旗頭の前で、勝った喜びを全身で表現する白組！
来年は赤組ガンバレ～！！

赤組、白組、勝った負けたも関係無く
「男のアンガマ踊り」。

両組の舟子たちが櫂を肩にして、旗頭を取り巻き円陣をつくり、歩きながら歌うだけの踊り？なのです。歌う唄は「今日ぬふくらしゃ」と「グダハ（鳥羽）」そして「船」。

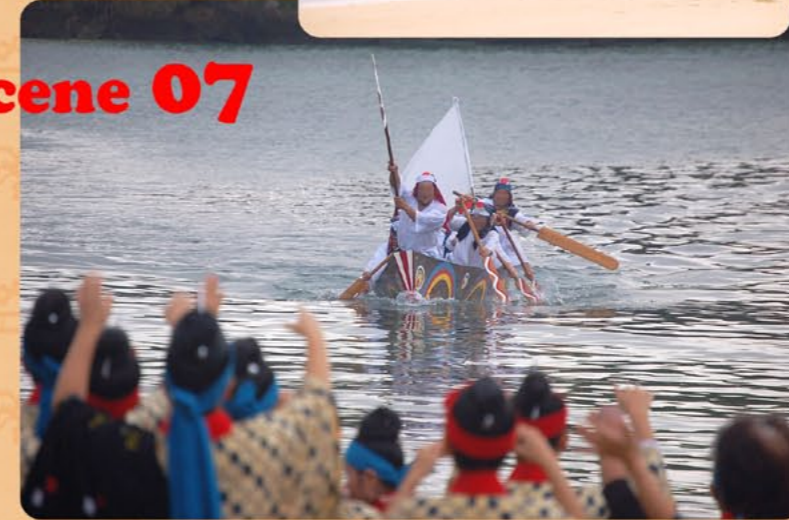


scene 07

三回目の航海だ、浜の旗を廻った二番前乗りが舟に乗り込めば沖に向かって、三たびスタートだ！

旗を廻った二番前乗りを乗せたら、沖へと全力で漕ぎ出す。三回目の最後は「まるま盆山」の向こう側（裏側）を周って戻ってくる長距離走だ！！

そして、浜に着くと舟子の前乗りは舟を飛び降りて、御座のミルクさまや司さまに向かい、櫂に股がかり「バチカイ」と言う早口上を述べ、勝ち名乗りを上げる。



「まるま盆山」を周り、先に帰って来るのはやはり白組だ！ 頑張れ、後少してゴールだ。浜辺では「ガーリー」と言い、手招きのような所作で応援している。この所作は「ユー（幸い）」を招き寄せる意味があると聞いた。

先に着いた白組。櫂を持ち、舟を飛び降り御座の前まで猛ダッシュ！する、白組の二番前乗り。早口上で、神々に勝を報告するのだ。もちろん、負けた赤組も神さまに報告しますよ（笑）。

アンガーたちはじめ、行列の参加者は浜に出て太鼓、ドラに合わせて大声援をおくっている！



二回目の航海は、全力で漕ぐ「舟漕ぎ競漕」になる！
白組ガンバレ～！ 赤組ガンバレ～！

一回目が終わると直ぐに舟の向きを変えて、二回目の舟漕ぎ競漕のために息を整え、いざ出発！

スタート地点の「まるま盆山」の手前に漕ぎ出たら、いよいよここから本格競漕だ。

浜で待つ、ご婦人たちは二隻を見ながら「嘉利（ガーリー）」を踊り手招きしながら声援を送っている。



一回目の赤組の帰りと、二回目の出航を待つ白組。スタートして折り返しを過ぎると、白組すごいぞ、赤組に五挺身差だ。



浜に着くと直に、前乗りが舟の向きを変え、二番前乗りは浜に立ててあるそれぞれの旗（紅白）を周り、再び舟へと戻る。

ソノビヨリ

第一話 山梨県 清里『萌木の村』
長野県『諏訪大社』

To Kiyosato and Suwa-taisha.

2018

Oct. 28, 29 days

早朝まだまだ、秋とはいえない（日中には二度越える異常気象が続く）大阪から車で東へ東へ向かった、名神高速道路で琵琶湖を越えても十月下旬だというのに青々とした山並みが車窓に流れている。愛知県一宮インターを過ぎた頃から、經由する中央自動車道の小牧ジャンクションを見落とさないかと戦々恐々（ナビがないので）としたが、渋滞に巻き込まれたおかげで、道の確認ができたので逆に助かった。愛知を抜け岐阜へ、中央道も山岳地帯へと近づくと、青から黄へ赤へと「ここは日本の紅葉街道か」と、美しさに時間を忘れ走り続けた、日本にもこんなに美しいハイウェイがあるんだと、美しさに見舞れ諏訪湖を左手に「目的地はもうすぐだ」などと考えていたら降り口を間違えUターン（トラベルにはトラブルがつきもの）。

その後一時間ほどかけて山梨県清里『萌木の村』に到着、旧友の写真家吉村くんのギャラリーで今後の仕事の話を終えて村内を散策する。

イギリス人のガーデナーとして知られているポール・スミザー氏によるナチュラルガーデンは必見に値する！ 八ヶ岳に生息する様々な山野草を見ることが出来るのも『萌木の村のガーデン』ならではだ。ただ、バカ2人は薄着のため寒さに負けて、カフェでホットココアで暖をとるさまた・・・そして、ここのもう一つの名物「ロック」のカレーを食べたいと思うが、この後、居酒屋探訪もしたので深く深く考えるのだが、答えは簡単、メニューに「カレー小」の文字を発見！ これをチョイスしたが「なめちよし！」と聞こえてくる様な、中々のボリュームに驚愕絶後阿鼻叫喚！ 少し残してゴメンサイ。

『萌木の村』を後にしホテルにチェックイン、直ぐさまネット上で調べていた町営温泉『武田乃郷・白山温泉』を探しに行くも、夕間にまぎれ誘導サインも確認できず断念（やはりナビは必要か）。気を取り直しホテルに本日二度目のUターン、腹は満たされているが、やはり居酒屋探訪の虫は収まらず近くのオスメ居酒屋に行くことにする。店は清潔感があり今風。これといって期待出来そうにないメニューに少し失望し三品ほど注文。その期待は逆に裏切られた！ 何気ないサラダなのに都会では味わえない新鮮な野菜、その味はむかし食べた野性的な野菜の香り味わいに望郷の念も混じり合地酒との相性は抜群！ 二合ほど頂きこの日は終了。

翌日も快晴、ホテルの窓からは霊峰富士山の姿がおぼろげにも見え、今日という日に感謝！ さあ、リベンジ『武田乃郷・白山温泉』。もう一度、道を確認、眼を血走り気味に車を走らせるがあつげなく温泉に到着？ 昨夕の迷走がウソの様だ（おのれ武田信玄め！）。ここは天然掛け流しで「美人の湯」といわれている「美人」しか浸かれないのか？ なあ、信玄公など昨夕のことを恨みつつ悪態をつきながら入湯、お湯



は柔らかくさすが『美人の湯』だと納得、「信玄公、すまぬすまぬ」と露天風呂より眺める八ヶ岳、茅ヶ岳に詫言を入れることにした。

一時間半ほど休憩し施設を後にしようと思えば、近くの農家さんがとれたてピチピチ野菜の販売だ、昨夜の野菜の味を思い出し、即購入！ 本日は帰宅後、夕食には鍋で野菜を煮しみつ熱燗三合を楽しむつもりだ。

まだ少し帰阪まで時間がある、御柱祭で知られている諏訪大社上社の前宮と本宮を参拝することにした。『諏訪大社上社・前宮』は、諏訪大社の中でも最初に造営された神社だ、神社というより「神域」といった方が近い感じがする、今流行のパワースポットとでもいうのだろうか。前宮拝殿までの坂道を振り返ると、八ヶ岳の眺望、太古の人々がこの場所を神域にしたことがうなずける美しさだ。そろそろ帰らなければならぬ時間だ、そのひの日に感謝。諏訪の神々にも感謝。

遙か家路を目指して、次の旅を目指して

諏訪湖SAより諏訪湖の風景	萌木の村 吉村和敏清里フォト ギャラリー+Books	山梨県清里 萌木の村・オルゴール博物館 「ホール・オブ・ホールズ」
諏訪大社上社前宮	写真家 吉村和敏 との談笑	
諏訪大社上社前宮 偶然の逆光に輝く御柱が 悠久の人々の 祈りを感じる	萌木の村 燃えるような紅葉 が美しい 武田乃郷 白山温泉 天然掛け流しの 「美人の湯」を満喫	



ママはのんびり休憩中。あれ？ホウちゃんは何？



なんでみんなこっち見てるん？

天王寺動物園の蓬莱ファミリー

2020年11月25日、天王寺動物園に待望のホッキョクグマの赤ちゃんが生まれた。父はゴゴ(15歳)、母はイツちゃん(6歳)、生まれた子供は女の子でホウちゃん(と名付けられた)。どうか、ママも赤ちゃんも最初から名前が決まっていた!? この2頭は大阪名物「551の豚まん」で有名な蓬莱さんが天王寺動物園に寄贈したホッキョクグマで、名前はゴゴから順にゴゴイチのホウライにちなんでつけられている。企業が費用を負担した動物で、天王寺動物園

シロクマの親子 イツちゃんとホウちゃん

大阪府天王寺動物園編 写真・文やまんなかタヌキ

ではキリンのハルカス等も同様らしい。ゴゴがロシアから日本に来たのは2006年、そのお嫁さん候補として2015年にイツちゃんがやってきた。日本に来た時は2頭とも1歳3か月ほどで、ホッキョクグマが2歳程度まで母グマと一緒に暮らすことを考えると、幼い時に気候や飼育環境の違う外国へ連れてこられて不安だったろうなと思う。当時から天王寺動物園のホッキョクグマを担当している飼育員さんがゴゴの

産室を作り、10月下旬から産室にこもるイツちゃんをひたすら見守った。シロクマの赤ちゃんははたいていの場合は2匹、赤ちゃんの重さと大きさは親の体格からすると驚くばかりに小さく、たった600グラムほどしかない。ホウちゃんも一緒に生まれた兄妹がいたけれど、残念ながらお星さまになってしまった。一般的に母熊は、数ヶ月の間赤ちゃんを産室で育て、10キロ前後に成長すると外の世界に連れ出す。ホウちゃんも11

月に生まれて順調に10キロを突破。翌年の3月に初めて公開となった。

ホウちゃん元気に1歳を迎える

コロナ禍で生まれたホウちゃん、目出たく2021年11月に1歳を迎え、その姿は元氣過ぎるほど元氣。毎日色々なモノをおもちゃにして抱っこしたり、頭に被ってプールにダイブしたり、愛くるしい姿で見る人を魅了している。ママもまだまだ若く、遊びたい盛りのおかげで、時折ホウちゃんとおもちゃやおやつを取り合いをする様子は、微笑ましい親子の姿だ。動物園側からすると、一番可愛い時に緊急事態宣言で休園が増えてしまったものの、来園者が居ない間に、親子がリラックスして過ごせたことが、今のホウちゃんに繋がっているような気がする。実際、観客を入れ出して間もなく、イツちゃんが神経質になり、二時期観覧を中止することになった。1歳を迎えたホウちゃんではあるが、見るからに子熊。まだイツちゃんのおっぱいを飲む様子も見られるらしい。ゴゴやイツちゃんがこの3ヶ月後に日本に来たことを思うと、複雑な気持ちにもなるなあ。

ビックパバ「ゴゴ」

現在、ホウちゃんのパバである「ゴゴ」は、フリーディングロトン(繁殖目的の動物の貸し借り)のため、「よこはま動物園ズーラシア」で新たな生活を送っている。国内のホッキョクグマの繁殖成功率は20%に満たな

来日当時の様子をブログに記している。ご興味のある方はどうぞ。



「なきごえ」天王寺動物園ウェブサイトより

イツちゃん初めての出産

シロクマの出産期は11月頃がピークとされている。イツちゃんは初めての出産で、その頃の母グマは非常に神経質になるため飼育員すらも近づくことは出来ない。動物園では野生と同じように、狭くて暗く安心でき

「オス？メス？」 ホッキョクグマの 性別判断は難しい？

ズーラシアのツヨシが実はメスだったと判明したのは、繁殖期を迎えオスとしてフリーディングロトンで他園に行つてからのこと。ホッキョクグマは非常に毛が密集していてフサフサ。生殖器周辺は長い毛に覆われていて性別を判断するのは困難で放尿の様子などでも分かりにくいらしい。DNA検査無しには確実とは言えないようですね。ホウちゃんも10キロ時点で目視によりメスとされましたが、最終はDNA検査の結果からの発表でした。



だいすき〜



おやつも一緒♡



笛も吹けましょ♪



灯油運びましょが



ママにボールとられた。。



飼育員さんが置いたおやつBOXに狙いを定めてジャンプ!!



おやつまだ??



ママさこいでしょ!

ママが寝ちゃったから
ホウちゃんはおひとり
遊ぶでしゅ。色んな
お玩具持って来てしゅよ☆



イツちゃん
2013年12月11日ノボシビルスク動物園(ロシア)生まれ
2015年3月28日天王寺動物園に来園
ゴゴ
2004年12月3日ベルミ動物園(ロシア)生まれ
2006年3月15日天王寺動物園に来園
ホウちゃん
2020年11月25日天王寺動物園生まれ

天王寺動物園 / 1915年元旦開園
日本で3番目にできた動物園。約200種900点の動物が飼育されている都市型総合動物園。上野動物園に次いで2番目の入場者数を誇る。
大阪市天王寺区茶臼山町1-108 TEL06-6771-8401
開園時間 9時30分~17時(季節変動有り) 入園料大人500円 子供200円他

おなご

一合一肴
ITIGOU HITONA



酒は日本酒、四季など関係なく燗酒一筋。真夏に汗かき呑む燗、真冬に心を解かず燗を。一献一合、酒場の隅で旅路を思う、一合一肴の旅に出る。階段昇って席に着く、今日の品書き何だろう、それが本日の目的地。

「いらしゃら」と「ごももの」
大将の笑顔で迎えてくれる、
心があたたまるよ、本当に。

あわす肴
ひね鳥と白ねぎのすき焼き 八五〇円
この「国権・うすにごり」に対抗できる肴は「ひね鳥と白ねぎのすき焼き」だ。山間部で育った「ひね地鶏」と、関西では東京ネギともいわれる「白ネギ」を甘辛しょうゆで炊き込んだ「すき焼き」。濃いめの味をキレイに清める「うすにごり」、噛めば噛むほど旨味あふれるひね鳥の旨さ、あまり炊き込んでいない白ねぎのまた違う食感がいい。肴にしては少し量は多めだが、生卵を浸けて味変だ、飽きのこない肴と福島県の旨い酒、今夜も幸せの一献。

酒/国権 純米吟醸・うすにごり(福島県)
肴/ひね鳥と白ねぎのすき焼き

十三 献目

国権酒造
国権 純米吟醸
うすにごり 火入れ
原料米 山田錦、夢の香
精米歩合六〇%
日本酒度十一
酸度一四
アルコール分一六%
産地 福島県南会津郡南会津町



冷やのままで少しグラスに入れ「にごり」を見たが、ほぼほぼその存在を感じない、綺麗な「うすにごり」だ。レビューには「福島県オリジナル酵母を使用した華やかな香りとスッキリとした喉越しです。冷やしてお召し上がりください。」と書かれているが、やはり燗にする(笑)。燗にすれば、口に含んだときは柔らかく、追っかけて骨太ながらしっかりとした米の旨味が口の中に広がるバランスの良い純米吟醸だ。どんな料理にも合う、本当に旨い燗向きの酒だ！
東日本大震災以降、風評被害が今だある、悲しい話したが事実だ。でも、福島の酒は本当にいい酒、酒蔵が多い！！みなさんも呑む機会があれば一度お試しください。がんばれ！福島の酒！旨いぞ！



酒/華鳩 生酏純米酒(広島県)
肴/熟成芋と生ウインナー煮込み

十四 献目

櫻酒造株式会社
華鳩 生酏純米酒
原料米 中生新千本(広島産) 精米歩合八〇%
日本酒度十三 酸度一六
アルコール分一五% 産地 広島県呉市音戸町南隠渡



キヤッチフレーズが「ホットとやすらぐ酒。ハナハト」の言葉通り、お燗にしてほっこりする味だ。減農薬・減化学肥料の広島県産「中生新千本」を使用した、昔ながらのじっくり時間をかけた造った生酏純米酒。広島県呉市の倉敷島・音戸町にある蔵元は扁平精米により雑味を効率的に除去してキレイに品の良い酒だ。軽快さの中に熟成感が感じられ、ほどよい酸が味をまとめている、燗にすると味の角がなくなり、ほっこり飲み疲れしない酒だ。以外や以外に、常温冷やでも旨いぞ！この酒。

あわす肴
熟成芋と生ウインナー煮込み 六〇〇円

「ホットとやすらぐ酒」に合う今の今日のメニューからは「ほっとする、ジャガイモ」だ(笑)。ただのジャガイモではなく、熟成芋を使っているところが、さすがは大将だ。芋は皮の食感とそのものの味を楽しむために、さっとスープにくぐらせているだけだ。相方の生ウインナーも食べがいのあたる太い種類を選んでいる、噛むと熱い熱い肉汁がジュワーとあふれる。

素材の味を楽しむために薄味だが、そこは酒の肴「スープ」はパンチを効かしている。ホットとやすらぐ生酏純米酒にはぴったりだ。



酒/七福神 純米酒(岩手県)
肴/白ばい貝の煮付け

十五 献目

菊の司酒造株式会社
七福神 純米酒
原料米ひとめぼれ(岩手産) 他
精米歩合六五%
日本酒度十三 酸度一七
アルコール分一五%
産地 岩手県盛岡市紺屋町



あわす肴
白ばい貝の煮付け 六〇〇円

太平洋側の酒に対して選んだ肴は、日本海側の「白ばい貝(エッチェウバイ)」の煮付けだ。一ツブの大きさが八センチ以上はあるのが嬉しい！それが三ツブも入っているぞ。味付けはいたってシンプルに酒、みりん、醤油、砂糖で煮付けただけだが、貝の表面に付着している汚れを丁寧に取り去りキレイに仕上げ色白美人の貝にしてくれている(喜)。

貝殻から反時計回りに回転させながら、ワタまでキレイに抜き取るのが「肴」の要だ！白は、い貝のワタは、クセは少なく苦みもほぼない(少しはあるよ)。身体は上品な甘味でコリコリ食感がいいんだよな、それとメスが最高の勝負の夜だった。パイ貝の殻は薄いですぐ割る。破片は鋭くのんべには、大変危ないから気を付けて頂くことだ。

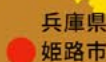


マイルドなコクに定評のある七福神の純米酒、特別感はないが、長く愛される酒には作り手のこだわりがある、原料米は岩手の沃野で育てた「ひとめぼれ」などの飯米を使用発酵には第一にバランスを大事にして軽すぎず重すぎず、しっかりと仕上げている。純米酒らしいふくよかな米の旨みを、燗で存分に楽しめる酒だ。

酒 / 雪彦山 山田錦純米 (兵庫県)
肴 / 播州百日どりとおねぎ焼き

十六 献目

壺坂酒造株式会社
雪彦山 山田錦純米
原料米 山田錦 (兵庫県産)
精米歩合 七〇% 日本酒度 十五
酸度 一・三 アルコール分 一五%
産地 兵庫県姫路市夢前町前之庄



このお酒はいい、雪彦山の定番酒と言えぬ純米酒だ。おだやかで優しい旨味が、コロナ禍のギスギスした心を解かしてくれる、食中酒として抜群の肴の友にもなるな。兵庫県産山田錦を全量使用した、純米酒辛口でスッキリした酒だが、純米でありながら吟醸香も感じられるのだ。冷やしてよし、燗してよし、受賞の実力は折り紙付きだ。

受賞歴 全国燗酒コンテスト2017 お値打ちめる燗部門 最高金賞

全国燗酒コンテスト2019 プレミアム熟燗部門 金賞

IWC (International Wine Challenge) 2019 純米の部 Commended



あわす肴
播州百日どりとおねぎ焼き 八五〇円

あわす肴は酒との同郷のよしみで「播州百日どり」を選んだ。この「播州百日どり」というのは、播州の奥座敷に位置する兵庫県多可郡多可町加美区で約百日間という時間をかけて育てている「甘み」の強い地鶏なのだ。その鶏を軽く天然塩で皮目がパリッとすると焼く、その相棒は好物「白ネギ」。薬味には紅葉おろしと柚子胡椒とレモン、どれを付けても鶏の旨い脂と旨味でもう一献と酒が進む(笑)。酒も肴も受賞歴ありの凄い奴たちだよな。

受賞歴 第一三回地鶏・銘柄鶏好感度コンテスト2017 全国第二位 優秀賞



酒 / 上喜元 純米吟醸 強力 (山形県)
肴 / おでん (がんも・牛すじ串)

十八 献目

酒田酒造
上喜元 純米吟醸 強力
原料米 但馬強力 精米歩合 六〇%
日本酒度 十七
酸度 一・七
アルコール分 一六%
産地 山形県酒田市日吉町



山形県の「上喜元」と兵庫県但馬産の「強力」でパワフルなコラボの新しい純米吟醸。兵庫県産の但馬強力を六〇%までの精米にとどめ、瓶内熟成させている。強力の方強さの押しがあり、辛しめいい味わい深いものがある、寒くなる時期だから少し熱目でもいいかもな。飲みごたえのあるタイプの酒で後味の良さが、つい飲み過ぎてしまう(苦笑)。



あわす肴

おでん (がんも・牛すじ串)

定価は季節により変動あり

冬の寒さが強くなってきた頃に、必ず始まる大将の「おでん」だ。だしは上品な薄口で、具も色々だ、贅沢なところでは「ケジラのコロ」もある。だがここは、大将お気に入りの豆腐屋「がんも」とすじ肉と思えないほど柔らかい「牛すじ串」の二品。今夜の肴は定番二本勝負なのだ、冷えた体が湯気が上がるおでんで温もりを取り返し、仕上げは上機嫌で「強力」を流す夜なのだ。



酒 / 山泉 生酛純米 無濾過生原酒 (長野県)
肴 / ブリの柚子味噌焼き

十七 献目

黒澤酒造 (醸造元) 清水屋 (販売元)
山泉 生酛純米 無濾過生原酒
原料米 美山錦 精米歩合 六五%
日本酒度 未公開 酸度 未公開
アルコール分 一八%
産地 長野県佐久郡佐久穂町大字穂積



この酒は前に紹介した「マルト」の黒澤酒造さんで醸造している酒で、長野県小海町の清水屋さんが黒澤酒造に特注して、清水屋限定で販売している酒なのだ。清水屋は戦前には酒造りもしており、その時の銘柄名が「山泉」だった。店主の小山英浩さんは「山泉の酒を復活させたい」との強い思いが、黒澤酒造に通じ復活した酒。「酒蔵でしか飲めない、しぼりたての酒をそのままお客様に呑んでもらいたい」と、無濾過生原酒になったそう。

味はさすがに頑固な(笑) 味だ、今流行の飲み易さ、華やかさ、などとは程遠い無骨な酒。これが長野の昔の味かど口マンを感じ頂く一献。

あわす肴
ブリの柚子味噌焼き 六〇〇円

山の頑固者の酒には海の荒くれ者だ！ なんて(笑)、ここは初の酒だから万能肴のブリ焼きを対抗馬にした。だが、ちゃんと山の頑固者に敬意を払い「柚子味噌焼き」なのだ。いうことはないが、無骨な酒に青魚特有のクセの旨味と柚子味噌の爽やかな口当たり。それでも頑固者が主張すれば、添え物の紅シヨウガと木の芽で「タフ」と抑える攻防が楽しいひと時だった。



舞台となる酒場とは
酒のムラタ屋 大阪府大阪市西成区天下茶屋2-21-13 2F

大阪の下町、南海電鉄・天下茶屋駅下車すぐにある。オレ的には大阪府内で五本の指に入る名店だ！ 適度に距離感を保ってくれる大将とゲンさん。常時、20種類以上ある日本酒銘柄。それに合うのは、大将が腕を振った肴が塩梅バグン。



ムラタ屋のシステム
ムラタ屋では日本酒は冷蔵庫に保管されているので、客席からは見えない。どんな味が呑みたいか、大将に伝えればカウンターの上に出してもらえます！ 一升瓶には正一合の価格シール (税込み) が貼られています、安心ですね(笑)。尚、日本酒は正一合売りになっていますのでお忘れなく！！
コロナ予防策は、もちろん大阪府「感染防止認証ゴールドステッカー」店です、それも安心です。



神秘的な感じさせる「霧の里」の夜明け。少しづつ霧が晴れ、眼下の町が見えてくる（霧の郷たかはらのデッキより）。

ソノビヨリ

KUMANO KODU
was a tracing road.

2018 Nov. 24-25 day

JRR紀伊田辺駅（バス・約四〇分）→滝尻王子→不寝王子
（距離約五〇〇m・高低差約二〇〇m・歩行時間約二〇分）

前々から一度、行ってみたいだった「世界遺産熊野古道・中辺路」を秋の終わりに歩いてみた。熊野古道には色んなルートがある。高野山から熊野本宮大社まで繋がる「小辺路」、紀伊半島（紀南）の海岸線を周る「大辺路」、紀伊辺市から、熊野本宮大社、熊野速玉大社、熊野那智大社に繋がる「中辺路」だ。色々リサーチした結果、最もポピュラーで中級コースと書かれている「中辺路・滝尻王子」から歩くことにした。

今回は同行者として「ビザ男」こと、長年の友人である「たのしみワークス」主催者・宮脇茂雄氏が参加している。なぜ？ 彼が「ビザ男」かと言えば、長距離を歩いていると急に「カクン」となる。その動きを見ていると、何処かに「ビザ」を落したように見える（苦笑）。その歩き方を形容するなら「ソノビ」が歩いているみたいなのだ。そんな彼との「熊野古道」踏破への実録なのです。

「中辺路・滝尻王子」熊野本宮大社。全長約三九km、標準所用時間が約一八時間一〇分、ガイドブックには「泊三日の行程とされている。今回はあまり時間が無く、一泊二日に抑えたいので「滝尻王子」高野霧の里泊り継ぎ王子」まで約一七kmを完歩することにした。秋晴れの中、少し遅目の出発となった。JR紀伊田辺駅を昼前に着き、龍神バスで約四〇分ゆられ「滝尻王子バス停」に着いた。バスを降りれば、目の前に富田川を挟みビクターセンターの「熊野古道館」がある。ここで各王子のポイントに設置されているスタンプを押すための「朱印帳」が売られている（当時百円）、必要な方にはおススメです。それと、大切なことが二つ、自然災害での通行止めによる「迂回路情報」をチェックすること、そしてここから先「高原熊野神社」約三、六km（歩行時間約一時間五〇分）トイレがないので、必ず絞りに出しておくことだ（苦笑）。

意気揚々と二時三十分頃に出発だ！二つ目のポイントは約五〇〇mほど先の「不寝王子」、途中には「胎内くぐり」の岩穴や「乳岩」があり楽しみながら歩くつもりが・・・ほぼ、直登に近い

霧の郷たかはら（朝八時出発）→大門王子

（距離約一、八km・高低差約四〇〇m・歩行時間約五〇分）

朝霧を見て、美味しい朝食を頂き、八時に出発。本日最初のポイント一、八km先の「大門王子」を目指す。集落の外れ位から、舗装はされているが急な上り坂が現れた！また「これからか地獄が始まるな」と気を引き締めた。

そして、集落の終わりに竹む地蔵尊を過ぎれば、本格的な石畳の山道に入り暫くは昇りが続く。一里塚跡を越えた辺りからは、気持ちのよい平坦（比較的）な道になっている。この辺りで「キーンキーン」と鳴く声に驚き、辺りを見渡すと親子三匹の鹿が居た。おお！ 神の遣いだと喜び、内心では猪でなくて良かったと胸を撫で下ろした（笑）。その後、また昇り「高原池」を通過し、またまた急な階段を昇り、苦行の果て、出発から約五〇分で「大門王子」に到着した。



12・「大門王子」でスタンプを頂きます。



11・「高原池」は池と言うより沼ほい、曇ってきたせいか陰気で怪しい。妖怪が出てもおかしくない。

大門王子→十丈王子（距離約一、五km・高低差約二〇〇m・歩行時間約三五分）

ここから次のポイント「十丈王子」までは比較なだらかな道が続いてくれた。「十丈王子」にはトイレがあるので済ましておくこと、この先、暫くトイレは無いので。

トイレ休憩後、「大坂本王子」を目指し再スタートした途端、上り坂・・・その上、道が細く右手が崖になっている所もあり要注意です。「小判地蔵」「悪四郎屋敷跡」を通過すれば、下り、昇り下り、つづれ折りの急な昇りになる、このルート最高度の「上多和茶屋跡」標高六八八mに到達。霧の里・高原が約四〇〇mほどの標高なので、ここまで約三〇〇mほど登ったことになった・・・（しんどいです）。

次のポイント「大坂本王子」まで約二km、こんどはひたすら（約三〇〇m）下っていくのだ。「三休月観賞地」までの道は古道ら

形で標高を約二二〇m昇らなければならない、初っ端から出鼻を挫く試験がある。



1・滝尻王子バス停からの熊野古道館。ここで迂回路情報とスタンプ帳を手に入れる。



3・滝尻王子通行照明スタンプ捺印。全ポイントのスタンプ捺印を目指せ！



2・スタートポイントの「滝尻王子」。ここから中辺路の修行の旅は始まった。



4・滝尻王子からつづくの登り階段。スタートから襲いかかる試験だ。歩く前には十分なストレッチ準備運動をしてください。

不寝王子→飯盛山展望台（距離約一、一km・高低差約一四〇m・歩行時間約三五分）

「不寝王子」でスタンプを押し、暫し息を整えるため休憩をとる。休憩が早すぎるのだが、ここからも急な上り坂が続く、次の目的地は一、一km先の「飯盛山展望台」だ。

昇りが続くと思えば、剣ノ山経塚跡？ 辺りを越えたら、一度、下りまた上り坂（チクショ）。這々の体で展望台に向かう分かれ道に差し掛かり、古道から少し外れれば標高三四〇m「飯盛山展望台」、苦難の連続（苦笑）にこの風景に救われた。寄り道が辛くても、是非、行って欲しいおススメスポットです。



5・飯盛山展望台。辛い登りの後は絶景あり！くじけずに頑張って登ったご褒美です。

飯盛山展望台→高原熊野神社（距離約一、一km・高低差約二〇〇m・歩行時間約五五分）
次のスタンプポイントは、どくと二、一km先の「高原熊野神

しい道が続くので楽しめる。ただ、そこを通過した辺りから車道を挟み「大坂本王子」まで急な下り坂なので足を痛めないように慎重に歩くことです。「十丈王子」から「大坂本王子」約四km（一時間四〇分）の長い行程、十一時一〇分、そろそろ腹が減ってきた。



14・近露王子



14・大坂本王子まで急な下り坂

大坂本王子→道の駅・中辺路（距離約八〇〇m・高低差約五〇m・歩行時間約二五分）
牛馬童子像（距離約八〇〇m・高低差約四〇〇m・歩行時間約二〇分）
近露王子（距離約九〇〇m・高低差約四〇〇m・歩行時間約二〇分）

腹が減ってきたので七〇〇m先にある、牛馬童子口バス停前の「道の駅・熊野古道中辺路」で昼食を取ることになった。古道と国道三二一号が接している所に「道の駅」がある。この辺りは観光客も多いからか、色づく広葉樹林が立ち並び美しい。暫しの休息だ。腹も満ちたので、トイレも済まし、八〇〇m先のスタンプポイント「牛馬童子像」を目指し古道に戻る。国道から古道に戻る道の紅葉は本当に美しく、ひと時でも足の痛みを忘れさせてくれる。



16<上>・「道の駅」から古道へ戻る道、紅葉のアーケード。 17<下>・いにしへの「牛馬童子像」、旅人を今も見守る。



15・道の駅「中辺路」と「すし弁当」、「よもぎ餅」。

社」だ。展望台の寄り道から、古道に戻れば直に急な階段の下り坂（ここは足を痛めないように注意です）、そして車道を横切り古道は続きます。そこから少し昇れば、地蔵尊が三体並ぶ「針地藏尊」、手を合わせれば早く西日が射す古道をひたすら昇ればNHKテレビ塔、ここを越えたあたりから道はなだらかになった。



6・ひっそりと佇む「針地藏尊」



7・NHKテレビ塔までの登り

少し歩くと「夫婦地蔵」があり、高原集落に入っていく。左側には紀伊山地のパノラマが約三〇〇m続き、本日の最終ポイントに到着だ。なんとか、三時半（所要時間一時間半）に「高原熊野神社」着き、参拝して本日無事の感謝を伝え、スタンプを押して、今夜一泊する宿に向かった。

神社から約七分、本日お世話になる「霧の郷たかはら」に到着。この宿の特徴は、全室各階にバルコニーがあり「霧の里」の由来になる朝霧が各客室からも見えるのだ。

ただ、朝霧は当然、自然現象で見られるかどうかは、それぞれ異なる（笑）。この日はゆっくり風呂につかり、旨い山の幸を肴に日本酒をこたたま呑み、次の日の長い行程のため早めに就寝？。



9・本日、ラストのスタンプポイント「高原熊野神社」。明日のために少し早めの行程終了。あとは、お宿に向かうだけ。



8・高原集落に入れば、紀伊山地の八重の山々を楽しみながら歩ける。

10・一泊お世話になった「霧の郷たかはら」さん





徳島市総合動物公園は「とくしま動物園」「とくしま植物園」「遊園地」と「森林体験ゾーン」がある、本当に広いですよ〜。

ぶちもふ どうぶつ探訪

行ってみた Zoo

ぞおお〜

mofofo 推し歩き

第1回 徳島県徳島市 とくしま動物園

1997年まで徳島市内の真中にあった徳島市立動物園（徳島市中徳島町二丁目）が1998年に緑が美しい森林の中にある「徳島市総合動物公園」内の動物園として開園した。なんと、敷地面積は四国最大級の動物園！

園内は、5つのエリアで、「温帯区、熱帯区、サバンナ区、寒帯区、子ども動物園」で構成しています。2018年からは「ネーミングライツ」が導入され、『とくしま動物園北島建設の森』と呼ばれています。

アクセスもJR徳島駅から市バスで約25分とアクセスもいいため、他府県からの旅行なら1日目は市内観光をして、2日目に自然の中の動物園というの也不错いと思います。癒されますよ。

住所 徳島県徳島市洪野町入道22番地の1
 開園時刻 午前9時30分～午後4時30分（入園は午後4時まで） 敷地面積 15.19ヘクタール
 休園日 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日が休園日）
 入園料 大人 600円（中学生以下は無料） 年間パスポート 1,500円で1年間入園可能



ビュマ（アメリカライオン）「マーコ」ちゃん
 展示パネルには「日本一キレイでカワイイ、とっても頭がよく、好奇心旺盛！人にゴロゴロ鳴いて寄り寄ってくる、計算高い女の子」と書かれています。あざと可愛いマーコちゃんか！？



シンリンオオカミ「ユウキ」くん
 ちょっと熱くて日陰で休息。なんだか少し情けないお顔をしていますよ。



徳島駅前のバスターミナルから出発です！運が良ければ動物園のラッピングバスが来ます（喜）。

沖縄へお嫁入りしたレッサーパンダ「さくら」ちゃん



とくしま動物園では、2013年生まれ「しらたま」と「みたらし」、2014年生まれ「あんこ」「きなこ」、2015年生まれ「よもぎ」と「さくら」。このネーミングいいですね！すべて和菓子の名前なんですよ、センスいいですよ〜！！

現在は「しらたま」が京都の福知山動物園、「みたらし」が「高知のいのち動物公園」、「きなこ」が岡山の『池田動物園』へと嫁いでいきました。そして男の子の「よもぎ」は静岡の『伊豆シャボテン動物公園』に嫁入りしました。そしてこの夏に「さくら」がなんと『南国のネオパークオキナワ』にお嫁入り。写真は嫁入り3日前の「さくら」ちゃん、花嫁はきれいだよ。



ホッキョクグマ「ポロロ」
 生年月日 平成24年12月8日
 出生地 札幌市円山動物園
 性別 メス
 展示プールでご機嫌に遊ぶポロロ、とても楽しそう♪遊び疲れたら、お気に入りの場所でご休憩です。この場所はシャッターチャンスですよ。

平成26年3月「とくしま動物園」にやってきたホッキョクグマ「ポロロ」、彼女は北海道の円山動物園生まれです。北海道から「ポロロ」の移動は凄く大変だったみたいです、ホッキョクグマ舎の壁にその様子がパネル展示されています。平日・土曜・日曜日は15時から、祝祭日には14時30分から「おやつタイム」があります！ポロロのかわいくお茶目な姿を楽しんでね。



園内レストランの一番のオススメは、オリジナルメニューの「ホッキョクグマカレー」700円です。

子ども動物園
 子ども動物園のエリアでは飼育員さんとミニブタくんが、何やら練習をしています。ミニブタはとっても賢いんですって。



草食動物サバンナ区
 カピバラのパラダイスですね、広くて、駆け回っている子や泳いでいる子、爆睡してる子達も。近くにはシマウマさんいましたよ。

古道ルートに沿い、近露の里集落を見ながら歩く大変な道があった。アンティークショップ？いや、ガラケタ屋かな（すみません・失礼）。表のディスプレイには昭和懐かしい「黒電話」が三台も飾られていた。この里を散策したかったが、この先に「どのような道があるか分からない」から、体力を温存するため先に進むことにした。



20・「ニホンオオカミ」の最後の生息地の山並みの近くに見えた「乙女の寝顔」と言われる山。

昇りの山道を一〇分ほど昇ったら、急に眼前が開け舗装された林道になった、それでも急な登りに変わりない。その苦行をさらに一〇分、やっと野中集落に入り平坦な道になった。

この集落付近は、明治末に絶滅したとされている「ニホンオオカミ」の最後の生息地だったそう。紀伊山地の奥深さを眺めていたら、今でも隠れて生きていてもおかしくないと思ってしまう。



18・箸折峠の石畳をくぐれば、近露の里だ。



19・捺印ポイントの「近露王子」の碑。

「牛馬童子像」には古道を少しはずれた、石段がある丘の上にあった、休憩後とは言え寄り道は辛いけど、もちろん昇ってお顔を拝ませていただいた。童子像は長年の風雪により劣化が激しく、絶対に触ったりしないようにしてください！

さあ、ここから約五〇〇m先の「近露王子」を目指す、約十分間ほど、下りの道を（喜）。

近露王子〜楠山坂登り口（距離約一、四km・高低差約六〇m・歩行時間約三十分）
 継桜王子（距離約一、五km・高低差約五〇m・歩行時間約五十分）

木々が開け、土道から石畳の道になると眼前に「近露の里」が広がり、人里に下りてきたなと感じれる、ちよつと嬉しい風景です。石畳を下りきり、車道を進むと日置川に掛かる北野橋を渡ったら、直ぐ左側にスタンブポイント「近露王子」が現れる。さすがに人里だ、立派な「柱」になっていると感心した。



22・今回の最終到着地点の「継桜王子・とがの木茶屋」と紅葉。ここで、親切なお姉さんに「柿の葉茶」をこちそうになりました、ありがとうございました。



24・遥か下、国道まで下ることを知り愕然とする。

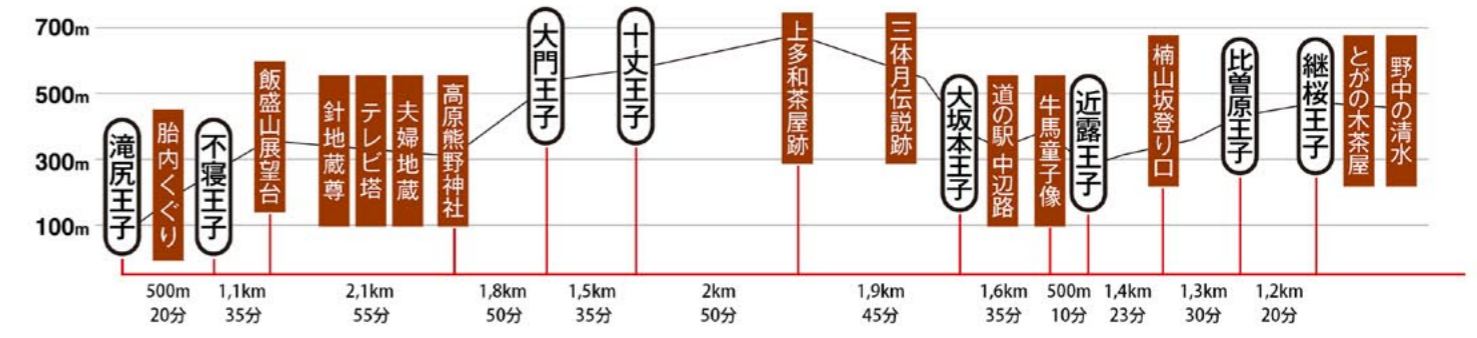


23・「とがの木茶屋」前の紅葉はみごと！！



21・捺印ポイントの「近露王子」の碑。

世界遺産熊野古道・中辺路「滝尻王子〜高原霧の里泊〜継桜王子」全行程・約17km





文:コビロック イラスト:Kimura

「ボクシングが人生に似ているのではない。」 人生がボクシングに似ているのだ」 いざ行かん、拳闘世界一周の旅へ… 世界拳闘紀 WORLD BOXING JOURNEY 第四回 キューバ



キューバと言えばこれでしょ？

第四回 キューバ、筆者の貧困な知識でキューバのイメージを挙げると…南国でしょ(当たり前)。んでチェゲバラ！(勝手にTシャツに顔使われた回数世界暫定1位) または葉巻？ヘミングウェイ？ 50年代のクラシックカーが現役で走ってるのがオシャレ！

それとやはり、人口で考えたらスポーツが強い国。まず野球、陸上も強かった。そういえば地味に柔道も強い。しかし何とんでもボクシング。

国のボスがボクシング好きって良いっすね

カストロ議長がボクシング好きだったということもあり、国技の野球の次にボクシングが盛んといわれるほどで、キューバは強い。とボクシングファンには刷り込まれている。旧ソ連と同じく、社会主義国家なのでプロは存在せず。その代わり、ソ連の科学的指導法を取り入れた練習と育成に加え、DNAに刻まれているサルサのリズムを活かしたリズムカルな動き(これは勝手な印象)のハイブリッドボクシングでアマボク超強豪国として君臨。五輪でも金だらけやもん、41個(銀は19、銅は18)!!

大昔はプロもいたよ

とはいえ、1959年にキューバ革命が成立する前はアメリカ人の人気旅行先でもあったので、アメリカでのボクシング人気の高まりとともに1920年代には既にプロ選手も結構な数がいたらしい。



シユガー・ラモスは革命前からプロとして活躍するも、革命後は妻子を残しメキシコに亡命。63年に世界フェザー級王座を獲得。関光徳と対戦しているのが日本でも馴染みの王者。同じくプロ途中で革命により、身重の妻を残しメキシコに亡命したのがホセ・ナポリス。王者になる前に上記シユガー vs 関戦の前座として来日。日本人選手相手に1回KO勝ち。日本人選手のセコンドのエディ・タウセント曰く「1ラウンドが始まりリングを降り、振り返りリングを見たら、もう倒されていた」とか。後にウェルター級王座WBA9度、WBC10度防衛の名王者だもん。バターのよう滑らかな動き。から付いた「モンテキーヤ(バター)」って愛称もカッコイイ。

強い奴に勝つた方が強い。でもそれと人気は別

そんな中、同時代に閃光の異名通りに眩い光を放つスター、フィリピンフラッシュ・ニノ・ド・ネアと13年4月に対戦。彼の試合はスピードとアクション満載である意味リゴと対極。ここでもリゴは切実な読みが、プーイング量に反比例してほとんどアクションが少なくなる。判定勝ちで階級最強を証明するも、テレビ局やプロモーターから干されてしまっ…。

その後も相変わらず手を挙げてくれる相手がいないうりゴは2階級上Sフェザー級王者PPF1位のワシントン・ロドリゲスに喧嘩を売る。試合はロドリゲスと対格差に完封？と思われた矢先の6回終了時唐突に棄権。手を痛めた？ともあれ初黒星で「人気ないけど無敵」というブランドすら手放す結果に。そして近年は1階級下に井上尚弥というスターが登場したことにより、階級を下げ喧嘩を売りに来た。その井上戦争奪杯、WBO王者ジョリエル・カシ



アマボク史上最高英雄？アリと対戦の噂？

アマチュアに話を戻すと、キューバボクシングの英雄どころか、アマボク最大の英雄？ともいえるのがヘビー級のデオフィロ・ステベンソン。後のプロ世界王者3人を撃破するなど圧倒的な強さを誇った。五輪もあっさり3連覇(72年、76年、80年)、4連覇も確実といわれながら84年ロス五輪をキューバがホイットリフに。突出しすぎた実力の為、当時プロの世界王者だったモハメド・アリと対戦の話も出ていた。これ噂じゃなく当時のプロモーターが本気で進めていたとか。アマは3Rプロは15R。なので3Rを5日間で15Rで行う話だったとか。そんなステベンソン有利でしょ…。結果は生存知の通り実現せず。

まだまだ五輪連覇ボクサーがいる。名付けてキューバ五輪連覇クラブ

そのステベンソンの後継者としてヘビー級で五輪3連覇92年、96年、00年したのがエリック・サボン。このサボンも後のプロ世界王者を何人も破り、マイク・タイソンとの対戦話が浮上しプロ勧誘され続けたが断り続けた。他にもキューバ五輪連覇クラブには、アンヘル・ペラ、マリオ・キンゼラン、エクトル・ピネット、ロペシ・ラミレス、アルレン・ロペス、フリオ・ラカルス、そしてもう一人ギジェルモ・リゴがいる。東京五輪でもまだまだキューバの実力は抜きん出ている。男子8階級のうち半分の4階級で金!!

アマチュアボクシングにもっと興味持ってください。はい

考えたら普段ボクシングはプロ。な感じで追っかけて

リゴのパンチ山あります。

実は筆者、このリゴンドーが好きでTシャツやキャップを遊びで自分用に結構作っている(ツイッターでリゴに画像を送ったら、日本語でリゴが来た事も)。作り過ぎて、気がついたら全身リゴンドーコーデになっている事もしばしば。



他にもあまた名ボクサーが亡命し夢を追った

ユリオルキス・カンボア。サイクロンといわれる暴風雨のような連打で2時期は無敵を誇りライト級まで3階級制覇。試合はエキサイティングだが、金使いもエキサイティングな人らしい。リゴと一緒亡命したエリスランディ・ラ。中量級のリゴみたいなファイブスター(褒め言葉で地味強として絶賛不人気。他にも多くのボクサーをキューバは輸出(密輸?)している。

アマボクはまだまだキューバ帝国は揺るぎないだろう。そしてプロでの成功を求めアメリカへ渡る選手も後を断たないだろう。打たせず打つ美しい教科書のようなボクシングに、生まれつきの才能の塊のような身体能力を合わせ持った選手の宝箱、キューバボクシングから今後も目が離せないのだ。てな訳でそれはまた次回!!



強を決める競技やろー」と言いたくなる。

その点アマはこの大会はアンディ・クルスが出るから嫌や〜とはいかないし、主要団体が4つあるとかもないので優勝は世界。わかりやすい。無名選手も全部勝つて世界(勿論変な判定や不透明な代表選出基準、運営費や遠征費が出ない等もあるだろう)。そんなアマはもっと注目されるべきだし、キューバの至宝を見逃すのは勿体ないと思う。

他国の幸福を他国の物差しで計ってはいけないと思っけど

最も成功した社会主義国といわれるキューバ。国民の生活は豊かなのだろうか。実情は分からない。目にする映像では安定した生活を送っているように見える。かといって贅沢な暮らしが出来る訳でもないだろう。日本の贅沢や幸福の概念で彼らに計るのは違うだろうし、あくまで日本やアメリカと比べるとだが。ただ取材で現地長期滞在した人に聞くと、アメリカとその豊かさに人々は憧れているらしい。おつぷらに口には出せないが。



徹底したリスク回避の打たせない・打ち合わないカウンター狙いのボクシングで完全に相手の光を消して塩漬け完遂。これじゃ人気出ないし対戦したがる選手もいません。「ボクシング」という芸術を極めて自分の何が間違っているのだろう…彼のぎこちない笑顔はアメリカでの孤独と無理解に居場所を作れぬ自分に対する自嘲に映るし、祖国を捨てても自分を変えられない不器用さには哀愁を感じる(だから惹かれる自分のようなファンもいるが)。

キューバアマボクサーの現状の生活は？

社会主義国のスポーツエリート、金メダルボクサー





汝に神が与えし一瞬



shoot IV

カキューバ共和国
 ハバナ・デル・エステ市 コヒマル
 小説『老人と海』のモデル
 故グレゴリオ・フエンテスとの記念の一枚

今回の一枚はただの記念写真、だがこの一枚には深い思いがある。神がお与えになったとしか思えない、時間を過ごしたのだ。また、この旅自体も奇跡といえるのだろうか、まずはそこからこの話を始めたい。

それは、今から二〇年前の二〇〇〇年の春に、そのころ仕事をしていたアメリカ系航空会社の企画の方から連絡があった。「いつも、無理ばかりいっているのだから、どこか行きたい所はありませんか？」と唐突に聞かれた、そう聞かれてもすぐに答えられるものでもないが、頭には一瞬の名前が浮かんでいた。「キューバ」だ、それを彼に伝えた、もちろん彼は絶句した。

なぜかといえば、当時のアメリカとキューバには国交がなく不安定な状態が続いていたからなのだ、その上、アメリカ系航空会社の予算でキューバへ行くなんてあり得ない話だった。彼は「少し時間をください」と言い電話を切った、私は期待せずに過ごすことにした。それから約三ヶ月の夏の日には彼から「行きますよ！ Goです！キューバに」と返事ももらった、無理だと思っていた旅が叶ったのだが、喜びよりも「どうして行ける様になったのか？」「彼は無理をしたんじゃないだろうか？」と疑問が湧いた。

だが、答えは簡単だった、頭をすり替えただけなのだ。即ち、航空会社主体ではなく旅行会社の要望でサポート（バジェットを出す）するという絡線りだ（うまく考えたものだ・笑）。ただ、不安もあった、旅行会社主体ではロケ地などを優先的に決められてしまうことだ。その不安を即座に伝えたら、彼は「先方からのオーダーはキューバらしい写真ならOK、基本、自由に取れますよ」と、辣腕企画マンに感謝感動。「一応、社会主義の国なので許可申請に時間が掛かるのでロケ地候補を提出してください」と言われ、直ぐさま取りかかり提出した。

絶対に撮影したいモノは大きく二つ、ひとつは国営キャパレの音楽レビュー・ショー「トロピカーナ」。そして、もうひとつは「アーネスト・ヘミングウェイ」の軌跡を辿りたいことだった。その中でも「老人と海」のモデルとなった、ヘミングウェイの友人（釣りの相棒）であったグレゴリオ・フエンテスさん（二〇二歳）にお会いすることが一番の目的だった。

グレゴリオさんの取材は国営ツアープログラムにちゃんとあるので、そんなに難しいことではない、一五分五〇USDくらいだった（苦笑）。ただ、一五分の間に撮影とインタビューが出来るのか？ 当日の朝までの不安材料だったことを今でも覚えている。

良く晴れた青空が広がるハバナ市街のホテルからコヒマルに向かった、市街地から海底トンネルをくぐり一五分ほど走るとヘミングウェイが愛したコヒマルの海が見える。コヒマルの町に入れば、ヘミングウェイご用達のレストラン「ラ・テラサ」があった、目的地は直ぐそこだ。通り沿いにある、普通の民家からグレゴリオさんのひ孫さんが迎えてくれた、そしてリビングへ、そこには活字世界の主人公が、悠々と深く椅子に座り葉巻をふかしている姿が目に入った、もう感動しかなかった。数秒間、体が固まった（笑、こんなことは今までにない衝撃だ、与えられた時間は一五分、あいつもそこそこにしてバタバタと撮影アングルを決めていきフィルムを廻し始めた。決めのアングルは撮り終えて、後は相方（天皇陵巡りの赤木氏）に任しインタビューに専念したのだ。

残り時間が五分もない、焦って時計ばかりを見ている私に一〇二歳の翁がやさしく言った「ここはキューバのコヒマルだ、慌てる必要はない」「ゆっくり、話そう」と。マネージメントをしているひ孫さんの顔を見た「こんな日は珍しいから時間を気にせずやってくれ」とのことだ（もちろん、通訳のアルマンドが言ったのだが・笑）。

聞きたいことを聞き、一段落した時に翁が「君たちはずっと、二人でやっているのか？」「ここを旅した？」「逆に質問攻めにされた（笑）。私と相方はひとつひとつ丁寧に答えた、もう時間は気にせずに、あーっという間に一時間が過ぎた、ご老体にこれ以上はダメだと思い、相方に合図を送り締めようとした。

最後に翁はこう言った「お前たちを見たら、ヘミングウェイと二人、海原を旅していたことを思い出したよ」「これからもおれたちと同様に二人で旅を続けていけ、必ず何かが見えるはずだ」。私たちは答えた「何かが見えるまでです！ありがとうございます」と二〇二年に悲しい知らせが届いた、グレゴリオ・フエンテスさんが永眠された、一〇四歳の大往生だ。きつと、ヘミングウェイと二人、大好きな海で旅を楽しんでいるだろう。

私たちも久しぶりに二人で旅にでも出ようか、もちろん、まだこの世で（笑）。

ソノビヨリ

Go to Ryūma Tōsu,
a tropical country

2008

Dec. 1-2 day

第十二話 高知県 冬の南国土佐 竜馬にゆく

新型コロナウイルスが流行る前、例年一〇月から年明け二月までは繁忙期で、ほぼ、休み無く仕事に忙殺される生活を数十年続けている。無論、この時期の旅は御法度だ！が、この年の十二月は前半に、一週間ほど空いた。この時期、旅に出られるチャンスは、そうそう無いだろう。「よし！旅に出よう」さてどうするか？ 寒くなってきたから南国がいい。よし、あの人に会いに行こう！

月曜日の朝、一泊二日の簡単な荷物を背負って、高速バス大阪梅田ターミナルへ向かう。目的地は南国土佐・高知。あの人とは土佐が生んだ、幕末の志士「坂本龍馬」だ。

坂本龍馬との出逢いは、今から四〇年ほど前、ワシ(自分自身のこと)が中学生の時だった。当時からバカなワシに、ひよんな事で図書委員長になっちゃった(当時から本は好きだった)。中三のワシは、「多分に没れず、進路について悩んでいた。担任や親が勧める普通科高校へ、担任や親にも言っていない(進学前例がない)美術系の高校、どちらに進学するべきか誰にも言えず、十五歳のバカはバカなりにモヤモヤする生活を送っていた。ある日の放課後、委員会があるでもなく、図書館でホサツと本棚を見ていた。後ろに人の気配を感じ振り向くと、図書委員会責任者の先生が立っていた。「今日はどうした？」と彼から話しかけてきた。ほとんど話しをした覚えの無い先生だった、

だが、話していると何故か、悩んでいた事を打ち明けたのだ。担当学年も違い、接点がない人だからこそ、気安く話せたと、今なら思える。話を聞き終えると、先生が一冊の本を持ってきてくれた。それが司馬遼太郎『竜馬がゆく』だった。西日に染まる、図書館の一帯だった話を元に戻そう。朝七時前に出発した高速バスは、昼過ぎに高知駅前に到着した。まずは、竜馬さんにご挨拶がてら桂浜に向かう。高知駅前から桂浜にはバスが便利なのだが、どうしても「とき電」に乗りたくなり「桂橋車庫前電停」まで行き、バスに乗り継ぎ桂浜へ。とき電を使う方がはやく、桂橋車庫前電停の「桂橋車庫前電停」で降りるように。(桂浜行きはバス停が目の前にあるからだ)。繋がりがうまく行き、約一時間で到着した。

バスを降りれば、太平洋が駐車場越しに望める、思わず足を止め「ああ、海は気持ちがいいなあ」。いやいや、ぼやぼやせずに、竜馬さんに挨拶だ。松林を抜けると、身長約五メートル(台座を入れると全長約三メートル)の竜馬さん像が、遙か太平洋の彼方を見つめて立っている。その横には二〇一〇年大河ドラマ決定を祝して、竜馬さんの目線で太平洋を眺められる「特別展望櫓」が設置されていた。展望櫓に登ると、真横に竜馬さんの顔だ。「こ無沙汰しています」「来たっつたが、見て見いいや。土佐の海はしようえいろう。なんぼ、見ても飽き。」そんな言葉が聞こえて来る。太平洋の風を受け、黙って櫓の上で五年ぶりの再会を楽しんでいた。

晩秋の日は傾くのが早い。そろそろ、名残惜しいがここを後にする。帰りもとき電に乗車して、幼少時代の竜馬さんが遊んだ鏡川沿いを歩くため「梅の辻電停」で下車した。河川敷を歩いていると、自生している桜が夕日に照らされて輝いている。河川敷に腰を下ろしてみたら「うー、小腹が減っちゃーら！」。バカは大神大橋を渡り一直線「ひろめ市場」に向かい、好物の「鰹の塩タタキ」を頬張った。旨い旨い(悦)。ここ「ひろめ市場」は高知市中心部の雷屋町にある、郷土料理をはじめとする、様々な飲食店がある「呑んべバラダイス」な



ひろめ市場・明神丸 鰹の塩タタキ



のだ。広いイトインスペースで、店で買った肴と酒をその場で頂く(笑)。地元の人も多く、早間から呑んでも罪悪感がない「大人のフードコート」だ。翌日は火曜日、竜馬さんの生家近く、毎週開かれている「火曜日」を素直に行こう。有名なのは、高知城下大手筋の「口福市」だが、ワシはこれらの方が生活臭があり好きなのだ。この「市」は、江戸時代からの住宅街に残る水路の上に沿って開かれる露天市だ。今も昔の雰囲気が残っている。なんと書いても面白いのが営業時間だ「日の出から日没まで」。この自由さが南国土佐らしくていい！旬の野菜や乾物、総菜、手作り草餅なんでも来いのバラエティ、そのお値段は良心的な価格。どちらかと言えば、観光客より地元民のためのお店が立ち並ぶ「土佐の台所」なのだ。素直に時間を取りすぎました(笑)。帰りの時間もあるが、ここから高知城に歩いて行くことにした。

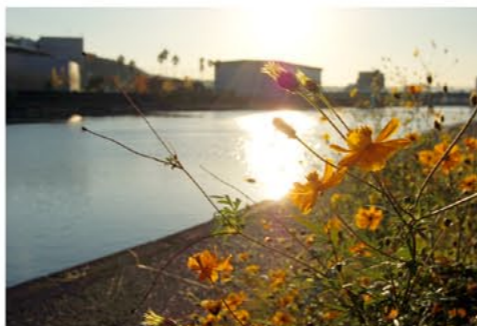
高知城は江戸時代の太守が現存している城のひとつで、天守や追手門などが重要文化財に指定されている。城の内部には、城の歴史や古式捕鯊などの展示があり、それを見ながら天守へと昇る、そこからは高知の街並みを三三〇度眺めることができ、城主・山内豊登公になったかのような気分になる。この眺めを看に、豊登公のように一献したいが、それは無理なので天守を下りた(笑)。せっかくなので城の公園を散策。秋は、「自由の広場」近くの銀杏の黄葉がみごとだ。日の光にあたった葉は輝き、足元には黄金の絨毯が敷きつめられている。お城のライトアップまで居たいけど、そろそろ時間だ、バス乗り場へ急ぐ。

バスに乗り込む、これで今回の旅も終わりだ。旅の終わりにはいいつも現実に引き戻され(苦笑)、明日からの仕事を思うとなんとなく気も懸る。

シートにゆったり座り直して目を閉じた。「雨が降ってきたから走って走ることはない。走ったって、先も雨だ。」ですよね、竜馬さん(笑)。

太平洋を見つめる 龍馬像・桂浜

龍馬生家の近くで開かれる火曜市	高知城内自由の広場 近くのイチョウが美しい	重要文化財 高知城	とさでんでん 桂橋車庫前を 目指す
坂本龍馬		夕焼けを 映す鏡川	海津見神社を 望む



百舌鳥・古市古墳群 勝手に世界遺産登録記念

還暦前、写真家の「写して候・寄って候」 天皇御陵踏破の旅

飛鳥時代 二七代～三七代天皇陵 写真取材 赤木 賢二



五十路もなかばの頃、ふと考えた。日本国とは何なのか、日本人とは何なのか
その答えを探す為に、2600年を遡る時空の旅へ出た
イデオロギーなど関係無い、ただ、今ここに残る時間の集積を写してみたい

33代推古天皇御陵

二八代 宣化(せんか) 天皇陵

和風諡号 武小廣國押盾尊天皇 たけをひろくにむしたのすめらみこと
在位年 西暦五三二～五三九
陵 形 前方後円 皇 居 檜隈廬人野宮(奈良県)

所在地 身狭桃花鳥坂上陵 奈良県橿原市鳥屋町
最寄駅 近鉄南大阪線「橿原神宮前」より徒歩約一八分

宣化天皇は第二六代継体(けいたい)天皇の第二皇子で、二九代欽明(きんめい)天皇の兄にあたる。この御陵には天皇だけではなく、先立った皇后の橘皇女と皇子(じゆし)といわれる宮中に仕えた童も合葬されたと言われている。「日本書紀」には、新羅が任那を侵略したので大伴狭手彦を遣わし任那を助け、百済を救ったと書かれている。

二九代 欽明(きんめい) 天皇陵

和風諡号 天國排開廣庭天皇 あめくにむしほらきひろにわたのすめらみこと
在位年 西暦五三九～五七七
陵 形 前方後円 皇 居 磯城島金刺宮(奈良県)

所在地 檜隈坂合陵 奈良県高市郡明日香村大字平田
最寄駅 近鉄吉野線「飛鳥」より徒歩約七分

仏教の受け入れを巡って、とりあえず蘇我稲目の仏教礼拝を許した天皇で知られている。墳丘は前方部を真西に向けた前方後円墳、全長約一四〇m、後円部径七二mで、明日香村内では最大の御陵。現在は水を湛えた周濠があるが、これは「文久の修復」で改築されたものであり元は田畑だったらしい。なお、この修復の際に双円墳から前方後円墳に改造されたとする考えもある。

二七代 安閑(あんかん) 天皇陵

和風諡号 廣國押建金日天皇 ひろくにむしたけかなひのすめらみこと
在位年 西暦五三一～五三五
陵 形 前方後円 皇 居 勾金橋宮(奈良県)

所在地 古市高屋丘陵 大阪府羽曳野市古市五丁目
最寄駅 近鉄南大阪線「古市」から徒歩約九分

この御陵は、室町時代後半に畠山氏の居城である高屋城の本丸がおかれていた。そのため、元々の御陵の形と現在の形では、大きく変わっている。Googleの空撮写真を見ると北側の方墳部分が削られているようだ。合葬者として継体天皇皇女・神前皇女の墓に治定されている。



1 近鉄長野線の横の細道を歩き、大阪府道二〇線にぶつかれば直に御陵だ。世界遺産には登録させていないが、拝所周りは美しく整備されている。



2 勾金橋宮は、橿原市曲川町の金橋神社付近に推定されている。3 宮跡地に行くには近鉄大阪線松塚駅下車が良い、大和三山の歌傍山眺めながら、徒歩にて約一分で金橋神社に到着だ。

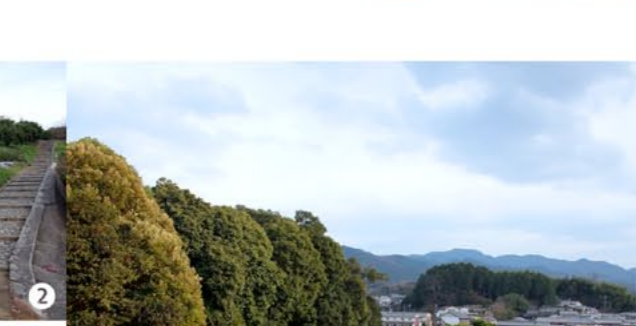
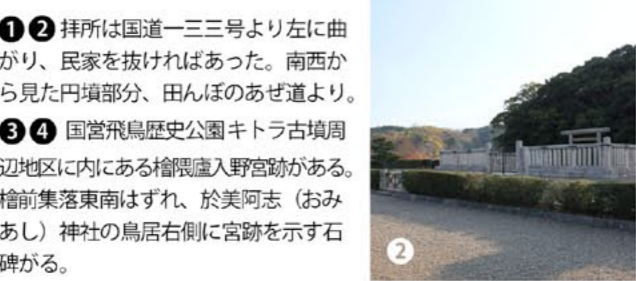
三〇代 敏達(びだつ) 天皇陵

和風諡号 淳中倉太珠敷天皇 ぬなぐらのふたましきのすめらみこと
在位年 西暦五七二～五八五
陵 形 前方後円 皇 居 詔語田幸玉宮(百済大井宮)(奈良県)

所在地 河内磯長中尾陵 大阪府南河内郡太子町大字太子
最寄駅 近鉄長野線「喜志」から、金剛バス「仏眼寺橋」下車。徒歩約五分。



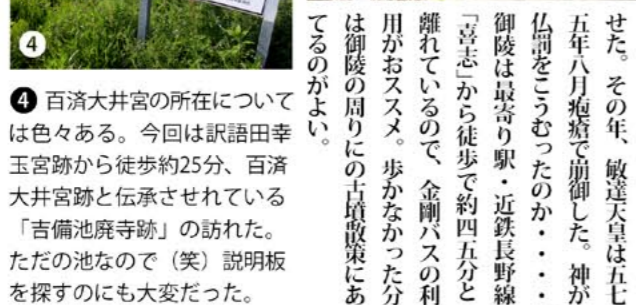
敏達天皇は鹿嶋派寄りだったらしい。崇仏派の蘇我馬子が、寺を建て仏を祭ると疫病が流行した。それを利用して物部守屋が天皇に働きかけ、仏教禁止令を出させ仏像と仏殿を燃やさせた。その年、敏達天皇は五七五年八月痲痘で崩御した。神が仏罰をこらしたのか・・・。御陵は最寄り駅・近鉄長野線「喜志」から徒歩で約四五分と離れているので、金剛バスの利用がおススメ。歩かなかつた分は御陵の周りの古墳敷地にあるのがよい。



1 2 拝所は国道一三三号より左に曲がり、民家を抜ければあった。南西から見た円墳部分、田んぼのあぜ道より。

3 4 国営飛鳥歴史公園キトラ古墳周辺地区に内にある檜隈廬人野宮跡がある。檜前集落東南はずれ、於美阿志(おみあし)神社の鳥居右側に宮跡を示す石碑がる。

1 2 集落の中にミカン山に登るような脇道に道標がある、昇って降りれば拝所に着く。曇天だったので少し日が傾くの待った、そのかいあって西日が差した。



1 拝所にはスロープ状の参道を約100m歩く。木立が抜けてぽっかり空いた空間が拝所だ。

4 百済大井宮の所在については色々ある。今回は詔語田幸玉宮跡から徒歩約25分、百済大井宮跡と伝承されている「吉備池廃寺跡」を訪れた。ただの池なので(笑)説明板を探すのも大変だった。

2 3 詔語田幸玉宮伝承地と奈良県桜井市の春日神社あたりと言われている。近鉄大阪線・JR桜井線「桜井」より西へ徒歩約12分。

三二 代 用明(ようめい) 天皇陵
和風記号 橘豊日天皇 たちほなのとよひのすめらみこと
在位年 西暦五八五〜五八七 陵 形 方 丘
皇 居 磐余池辺雙槻宮(奈良県)

所在地 河内磯長原陵 大阪府南河内郡太子町大字春日
最寄駅 近鉄長野線「喜志」から、金剛バス「春日口」下車。徒歩約五分。

蘇我稲目の孫でもある用明天皇は、崇仏派で王朝において仏教を公認したが、即位二年足らずで崩御した。なにか、きな臭さを感じる。また、息子の一人に聖徳太子がいる。御陵の墳丘は段築成と考えられ、高さ一〇mで一辺約六〇mの方墳である。墳丘の周りに空塚(幅七m)が巡らされていて、古墳全長は東西一〇〇m、南北九〇mにもなる。近くに聖徳太子ゆかりの「寂福寺」が徒歩約一〇分にある、せつかなので親子巡りは如何だろうか。



- 1 歩く場合は「太子町立太子中学校」を目標に歩けばいい、直ぐ横に御陵があり拝所に続く道がある。御陵の周りが歩けるようだが、不敬なことはやめよう(笑)。
- 2 磐余池辺雙槻宮跡伝承地には、国道165号線・谷交差点を南に200m進むと「左土舞台」の石標がある、これを左に坂を昇る。
- 3 「大和志」に双槻(なみつき)神社と呼ばれていたことから、伝承地の一つとなっている「石寸(いわれ)山口神社」。



三二 代 崇峻(すしゅん) 天皇陵
和風記号 泊瀬部天皇 はつせべのすめらみこと
在位年 西暦五八七〜五九二 陵 形 円 丘
皇 居 倉梯柴垣宮(奈良県)

所在地 倉梯岡陵 奈良県桜井市大字倉橋
最寄駅 近鉄大阪線・JR桜井線「桜井」より、バスにて「倉橋」下車すぐ

蘇我馬子に擁立されて即位したが、後に蘇我氏との関係が怪しくなり、最後は馬子が放った暗殺者によって暗殺され、その日のうちに倉梯岡陵に葬られたと古事記に書かれている。御陵は円墳といわれているがよく判らない、拝所前には駐車場があるので車で訪問が便利。また、歩く場合は「桜井」から「多武峰街道」を通り徒歩約五〇分の歩き旅。途中「上之宮集会所」の看板がある辺りから街道の雰囲気を感じる。



- 1 拝所前の駐車場だ、きっと集落の人たちが砂利を敷いてきれいに整備しているのだろう。拝所の柵の前から、近寄れるのはここまでだ。陵墓まで以外に離れている。
- 2 御陵の半分を取り巻くように流れる「寺川」、思ったより清流だった。



- 3 4 御陵より徒歩約七分で倉梯柴垣宮伝承地の表示板。伝承地と言われるグランビレッジ倉橋の中にある「芝垣の宮広場」だ、いにしえの宮をイメージしたのだろうか。

三三 代 推古(すいこ) 天皇陵
和風記号 豊御食炊屋姫天皇 とよみけかしきやひめのすめらみこと
陵 形 方 丘 皇 居 飛鳥豊浦宮(奈良県高市郡)
小墾田宮(奈良県高市郡)

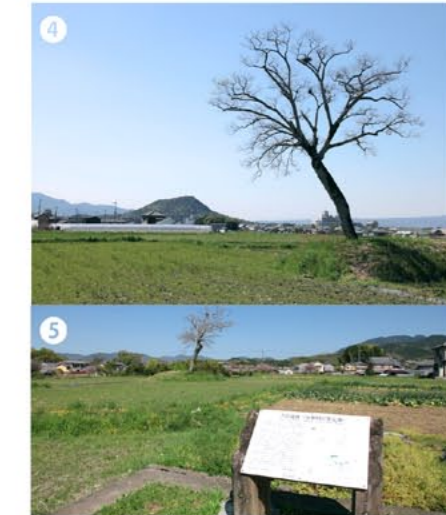
所在地 磯長山田陵 大阪府南河内郡太子町大字山田
最寄駅 近鉄長野線「喜志」から、金剛バス「御陵前」下車。徒歩約一分。

歴代天皇では最初の女性天皇、その中でも在位期間が長く、最も長生きした女性天皇。そして、摂政として甥である聖徳太子を登用したのも有名。御陵は方墳で、子の竹田皇子との合葬陵墓。『日本書紀』では推古天皇の崩御のち、遺詔により「竹田皇子之陵」に葬ったとするが所在地・陵名に関する記載はない。御陵が田圃の中に佇む姿は、母親の暖かさを感じる風景に見える。



- 1 拝所への入口には石柱が立っていて判りやすい、スロープを昇ると拝所だ。御陵の周囲は石垣ブロックで整備され、拝所に昇る階段も最近補修されたのが真新しく見えた。御陵を見て、田圃に張り出す乳房のように感じる、不敬だが。

- 4 5 小墾田宮は鳥豊浦宮伝承地より徒歩約五分。広々とした田畑の中に説明プレートがある、伝承地としてはこちらの方が有力に感じる。借景には大和三山の畝傍山があるからだろうか(笑)。



- 2 現在、向原寺が豊浦宮及び豊浦寺跡と伝承地とされている。近鉄大阪線「樺原神宮前」から東へ徒歩約三分。寺の一角に「難波池」と言う小さな池。廃仏派の物部守屋により仏像を投げこんだ難波の堀江であると伝承されている。
- 3

三四 代 舒明(じよめい) 天皇陵
和風記号 息長足日廣額天皇 おきながたらしひひろぬかのすめらみこと
在位年 西暦六二九〜六四一 陵 形 上 円 下 方
皇 居 飛鳥岡本宮(奈良県高市郡) 田中宮(奈良県橿原市)

所在地 押坂内陵 奈良県桜井市大字忍阪
最寄駅 近鉄大阪線・JR桜井線「桜井」より奈良交通バス「忍坂」下車、徒歩約五分。

舒明天皇は蘇我氏の後ろ盾を得て即位したといわれ、遣唐使を初めて送り、百濟や新羅からも使節団が訪れるなど大陸との交流を行なった。御陵の形状として宮内庁は「上円下方」としているが、現実には台形状の方形墳の上に八角形の墳丘をのせるという、「上八角下方墳」ともいうべき姿をしているらしい。石室には二つの石棺が収められ舒明天皇と母親の糠手姫皇女のものといわれている。



- 1 御陵は忍阪集落の坂道を約150mほど昇れば、拝所に上がる石段が広がる。ずっと昇りだったのでかなり疲れるので要注意だ。最寄り駅より全て歩けば約42分位だろうか(苦笑)。



- 2 3 案内板には「飛鳥板蓋宮」だけしか表記はないが、ここには四つの宮『飛鳥岡本宮』と「後飛鳥岡本宮」「飛鳥浄御原宮」があったと考えられている。最寄り駅、近鉄吉野線「岡寺」より徒歩約36分(2.8km)。
- 4 田中宮は「法満寺」という小さなお寺のあたりが宮跡といわれている。日本書紀にも「岡本宮に火災あり、天皇田中宮に居します。」と書かれているだけで「どこ」とは書かれていない(笑)。

本誌からのお知らせ

ソノひびヨリ

次号予告 (1~3月・春号)

連載

ソノひびヨリ

第十三話 和歌山県 世界遺産熊野古道・中辺路
「継桜王子～農家民宿はる泊～熊野本宮大社」

熊野古道・中辺路は迂回地獄!?

第十四話 大阪府 てくてく歩いて天野街道

選暦前、写真家の「写して候・寄って候」

天皇御陵踏破の旅

第五回 白鳳・奈良時代

三八代天智天皇から四九代光仁天皇



奈良県 東大寺大仏殿を借景に

旅を始める前に 第五話 新年を迎え新たな航海へ

mofmof 推し歩き 第五回

世界拳闘紀行 第五話 大韓民国

おれがむらただ 一合一肴 二〇献目から
祝凱陣(香川県)、綾花(福岡県)、遊穂(石川県)その他

特集

匠の舎 たくみのしゃ

福岡県 九州旅客鉄道 鹿児島本線 門司港駅舎

旅でワシが喰らった駅弁を買って喰らってみる 2

関西味めぐり弁当、焼麦(しゃおまい)弁当、
へしこの炙り寿司、松浦のみそカツ、
下津井旅情、井筒屋ステーキ弁当、
その他



※記事内容は一部変更になる可能性があります。

編集後記

この原稿を書くためパソコンを開いたら、速報が目に入った。岸田総理発表で「明日より、新型コロナウイルスの変異株『オミクロン株』の拡大防止のため、水際対策強化措置として、全世界を対象に外国人の新規入国を禁止した」と。当面一ヶ月たそうですが、どうなるのだろうか。

創刊一年を振り返ってみれば、新型コロナウイルスで身動きが取れない状態ばかりだったような気がする。当然、一番大変だったのは、旅行・観光業と航空会社ですよね……

「旅」をテーマにしている本誌にとっても、この先が不安です(同人誌だけではない)。でも、そんな中で一年間を通じて発信出来たのはみなさまのおかげです、ありがとうございます。それと、コロナ禍で出来る範囲で旅をして取材した同志にも感謝です、大変でしたよね(苦笑)。「動物大好き」やまんなかタヌキさんなどは、緊急事態発令で予定していた動物園を泣く泣く断念、あまりのショックで頭に葉っぱを乗せ「ドロくん」したり(ウソですよ)。「天皇陵踏破旅」の赤木翁などは、予防接種を早々に終わらしたのに非常事態で足止めになり、「ふちぶちと小言をいい家酒に溺れ(苦笑)」、それも解除になり旅を再開すれば、もとの元気な翁に戻った。

ああ、書きたい事が山のようにあるのに人数が……、とにかく来年は、直にとはいかないが少し遠くに旅をしたいと思っています。

みなさま、良い年を迎えください。

編集部一同

世界遺産 熊野古道 熊野本宮旧社地 大斎原



1 2 御陵は車木集落を見下ろす丘の上で、集落まで行き聞けば直に分かるはず。この階段がなかなか辛い! 覚悟を決めて昇って欲しい、石段の入口に華厳寺がある目印。

3 4 齊明天皇は飛鳥板蓋宮で即位したが、火災に遭ったため飛鳥川原宮に宮を移した、ここは礎石も残っていて間違いなく宮跡だろう。近鉄吉野線「飛鳥」より徒歩約30分。



三五代 皇極(こうぎょく) 天皇陵
三七代 齊明(さいめい) 天皇陵
和風諡号 天豊財重日足姫天皇 あめとよかちひらしひめのすめらみこと
在位年 西暦六四二~六四五(皇極) 西暦六五五~六六一(齊明)
陵形 円丘 皇 居 飛鳥川原宮・齊明(奈良県) 朝倉橋広庭宮・齊明(福岡県)
所在地 越智岡上陵 奈良県高市郡高取町大字車木
最寄駅 JR和歌山線「掖上」より徒歩約二分。



5 6 7 もう、ひとつの齊明御陵「御陵山・恵蘇八幡宮1・2号墳」
国道386号線沿いにある「恵蘇八幡宮」の大鳥居をくぐり、階段を昇れば朱色の拝殿が見れる。その右横にある鳥居をさらにくぐり昇ると、もう一つの齊明天皇陵がある。賛否はあるがロマンもある。

8 福岡県朝倉市「橋の広庭公園」の円形広場の中心部に「朝倉橋広庭宮」石碑がある。



1 2 竹内街道沿いにある「太子町竹内街道交流館」「大道旧山本家住宅」の前に拝所への参道がある。また、暫く上り道なのだ。本当は「竹内街道」を近鉄南大阪線「古市」から歩きたいが辞めておいた。近鉄長野線「喜志」から、徒歩なら約1時間10分。

3 難波長柄豊碕宮・宮跡に何かモニュメント的なものを残そうとしているが、すこし素っ気なく感じる。だから、大阪城を借景にした。



三六代 孝徳(こうとく) 天皇陵
和風諡号 天万豊日天皇 あめよろずとよひのすめらみこと
在位年 西暦六四五~六五四
陵形 円丘 皇 居 難波宮(大阪市)
所在地 大阪磯長陵 大阪府南河内郡太子町大字山田
最寄駅 近鉄長野線「喜志」から、金剛バス「山田」、徒歩約二分。
二上山から西方に派生する丘陵の先端部に築造された御陵。丘
陵前には竹内街道が通るので、孝徳天皇陵のほか敏達・用明・推
古天皇陵と聖徳太子墓の「梅鉢御陵」をウォーキングのつもりで
巡るのもいい。墳形は円形で墳丘は直径三メートル、小規模な
円墳だ。孝徳天皇は、「乙巳の変」で先帝皇極天皇から譲位され
た初の天皇、そして皇極は上皇となったことで知られている。